

令和5年度 長崎県中学校総合体育大会空手道競技 実施要項

- 1 日 時 令和5年7月23日(日)
 開場・受付 8:00～ 審判会議 8:40～ 監督会議 9:00～
 諸注意 9:10～ 競技開始 9:30～
- 2 会 場 長崎県立武道館(長崎県佐世保市熊野町90)
- 3 種 目 団体組手(3人制)・団体形(3人制)・個人組手・個人形
- 4 参加資格
- (1) 各郡市町中体連加盟の学校に在学し、開催基準のもと、県大会参加資格を得たチームまたは個人とする。なお、郡市町大会及び競技団体予選大会から全国中学校体育大会に至るまでで所属できるチームは1つとする。(上位大会に至るまでの同一大会での移籍は不可とする)
 - (2) 上位大会への出場権を得た場合、出場できるチーム・個人であること。
 - (3) 中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示されている者。以下同じ。)とする。教職員以外のコーチについては学校長の認めた者とする(高校生は不可)。ただし、当該校外の中学校教職員はコーチにはなれない。コーチは複数チームを兼任することができる。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは責任ある代表者・指導者とし、連盟が認めたものとする。
 - (4) 長崎県中学校体育連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、中央競技団体の倫理規程等に基づいて、長崎県空手道連盟等から処分を受けていない者であることとする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
 - (5) 地域クラブ活動の参加資格についての詳細は、「長崎県中学校総合体育大会開催基準」及び「令和5年度長崎県中学校総合体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例各競技細則」による。(長崎県中学校体育連盟ホームページ参照)
- 5 参加制限
- (1) 団体組手においては2人以上で出場できる。欠員の場合は先詰めとする。
 - (2) 各郡市町及び競技団体からの出場数・普及種目
 佐世保市・長崎市 形・組手ともに 団体男女各2 個人男女各4
 その他の郡市町 形・組手ともに 団体男各女1 個人男女各2
 特別枠(競技団体代表)形・組手ともに 団体男各女● 個人男女各●
- 6 競技規定
 現行の(公財)全日本空手道連盟競技規定及び本大会申し合わせ事項による。
- 7 競技方法
- (1) 形競技は得点方式、組手競技はトーナメント方式で行う。
 - (2) 団体組手競技、団体形競技はチーム対抗、登録選手5名までの3人制とし、混成チームは認めない。また、1団体1チームとする。なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
 - (3) 形競技について
 - ①参加人数により、グループ数及びラウンド数を決定する。
 - ②各ラウンドで使用できる形及び演舞人数は、次のとおりとする。

ラウンド	使用できる形
1・2	(公財)全空連第一、第二指定形、基本形1～4 ※同一形の使用も可能
メダルマッチ	(公財)全空連得意形 ※第1・2ラウンドで演舞した形の使用も可能
 - ③上位進出決定にかかる同点が発生した場合は、形競技第5条「同点の解決」2020年1月審判委員会発出)の手順に従う。ただし、ステップ14の「電子コイントス」は行わず再演武とする。再演舞の際は、本ラウンドで演舞した以外の形を演舞すること。
 - (4) 組手競技について
 - ①6ポイント差とし、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。
 - ②組手試合における安全具は次のとおりとし、全て各自で準備すること。なお、マウスシールド以外は全日本空手道連盟指定(ミズノ(株)、榊東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製)のものを着用する。

	メンホー	マウスシールド	ボディプロテクター	ファールカップ	シンガード	インステップガード
男子	○	○	○	○	○	○
女子	○	○	○	—	○	○

③団体組手において、登録された選手のオーダー変更は回戦毎に自由とする。また、全ての試合において、どちらかのチームが初回戦の場合は3人全て試合を行い、それ以降は勝敗が決まった時点で終了とする。

④倒した、または倒れた相手への蹴りによる攻撃は禁止されている。蹴る行為をした場合、空振り又はC2の忠告、当てたらC1の忠告以上となる。

(5) 赤帯・青帯は(公財)全日本空手道連盟で検定された帯を各自必ず持参し、使用すること。

※ 氏名、所属等の表示を認める。所属の表示は、「全日本空手道連盟」または「長崎県空手道連盟」、「所属中学校名」とすることが望ましいが、本大会は道場名でも可。帯止めは使用しない。

(6) テーピング・サポーター使用については、大会ドクターの許可を得て、許可証を携行しておく。

(7) 服装について

①選手の服装規定については、次のとおりとする。

- ・空手着上衣の腰部の紐を結ぶこと。空手着上衣の胸部の紐はつけない。
- ・空手着の左胸に学校名等を、背中にゼッケンを縫い付けておく。色は黒色とするが、スクールカラーの使用は認める。

学 校 名	(3分の1)
姓 (氏名でも可)	(3分の2)

※地域クラブ活動として参加する場合は、各クラブで普段使用しているゼッケンを使用することを認める。

- ・空手着の上着は手首までとし、手の甲が隠れないものとする。また、帯でウエストを締めたときの上着の長さは、腰を覆うほどの長さとし、大腿の4分の3までとする。
- ・ズボンの長さはくるぶしまでとし、かかどが隠れてはならない。
- ・審判が安全具の確認時に空手着についても確認する。上着の袖やズボンの裾が長い場合は内側に折り曲げて縫っておくこと。

②監督、コーチの服装については、白の空手着もしくは白のワイシャツ、ブラウス、ポロシャツと黒・紺・グレーのスラックス・ジャージとする。それ以外の服装については競技場(コート)には入れない。空手着を着用する場合、競技場(コート)に入るときは、空手着の中に色つきのTシャツや、ジャージ、ハイネックのアンダーシャツ等の着用は不可とする。ADカードを常時着用しておく。

8 組 合 せ 各郡市町代表、競技団体代表、専門委員等が厳正に抽選し決定する。

9 表 彰 団体・個人とも3位までを表彰する。

10 申込方法

参加資格を得たチーム及び個人は下記の要領で所定の参加申込書を令和5年6月20日(火)までに原本1部を提出する。なお、参加料の振込みに関しては、6月23日(金)を締切とする。

(1) 中学校運動部活動: 当該中学校長の承認を得、郡市町中体連を経て郡市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に提出する。参加料についても郡市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に振り込むこと。

(2) 地域クラブ活動: 所定の参加申込書に長崎県空手道連盟会長の承諾を得、県中体連事務局へ1部提出すること。大会参加料は、それぞれで県中体連事務局へ振り込むこと。
(振込手数料は自己負担とする) 振込名義は、「カラテドウ ●●● (チーム名)」とする。

[提出先] 〒850-0003 長崎市片淵3-22-22 長崎市立片淵中学校内 長崎県中学校体育連盟 宛
[振込先] 十八親和銀行本原中央支店 普通 1060440 長崎県中学校体育連盟 会長 修行勝則

11 参 加 料 参加生徒一人あたり500円とする。原則として入金後の返金はしない。

12 九州大会 8月9日(水)~10日(木) 鹿児島県
全ての種目で、団体2チーム、個人4名が出場権を得る。